


CTガイド下肺生検

患者さんパスシート NO.1

氏名	
----	--

診療科名	
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院日（検査前）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 検査・入院生活について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。 転倒予防について理解しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 入院後、血圧、脈、熱、呼吸数、呼吸音、痰の性状を確認します。 指先にセンサーをつけ血液中の酸素濃度を測定します。
治療	<ul style="list-style-type: none"> 点滴の針を入れ点滴を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 中止指示薬（血液をサラサラにする薬）以外の薬はいつもどおり内服して来て下さい。お薬手帳と一緒に5日分お持ち下さい。医師、薬剤師が確認し継続するかどうか確認します。 血液をサラサラにする薬を飲まれている方は、内服が中止されているかを確認します。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが呼ばれてから検査室に行くため病棟内でお待ちください。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 検査当日の朝食後より食事はできません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 検査当日は病院での入浴はできませんので自宅ですませておいてください。
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活について説明します。 バスタオルを預ります。 検査時は、セフティーボックスの鍵は家族に預けましょう。 検査前に弾性ストッキングを着用します。 前開きのパジャマに着替えます。 転倒・転落の事について説明します。 検査後の様子については2・3枚目ページでご説明いたします。 

CTガイド下肺生検

患者さんパスシート NO.2

氏名	
----	--

診療科名	
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日



月日	/
経過	入院日（検査後）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みや呼吸苦がある場合は我慢せず看護師に伝えましょう。 ・検査後の安静を守りましょう。 ・検査後、転倒に注意し安全に歩行しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度を帰室後・歩行開始前・消灯時に測定します。
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴が終了したら、点滴の針を抜きます。
内服	<ul style="list-style-type: none"> ・血液をサラサラにする薬以外の薬は通常通り飲めます。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・安静中のトイレはベッド上で尿瓶などを使用します。
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・検査後はストレッチャーでお部屋に戻ります。 ・ベッドに戻ったら止血のため2時間はベッド上で安静となります。 ・刺した部位を下にして安静にします。 ・安静中のトイレはベッド上で尿瓶などを使用します。 ・検査2時間後から歩行が出来ます（初回歩行は看護師と共に歩きます）。 ・歩行が自由に出来るようになったら弾性ストッキングを脱ぎます。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行が可能になったら飲食ができます。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・検査後はシャワーを浴びることが出来ません。体拭きは行えます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・安静時間、歩行開始時間の説明をします。 ・息が苦しい、痛み、血痰、咳が止まらない時は、検査の合併症を起こしている可能性がありますのでベッドで安静にし、ナースコールを押し看護師に伝えてください。

CTガイド下肺生検

患者さんパスシート NO.3

氏名	
----	--

診療科名	
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	退院日
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について不明な点・不安な点があれば質問しましょう。 息が苦しい、痛み、血痰、咳があれば看護師・医師に伝えましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度を測定します。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 朝、8時30分頃に胸部レントゲン撮影を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 血液をサラサラにする薬を飲んでいる方は、退院した次の日から再開して下さい。  
処置	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が穿刺部周囲を確認し異常がないか確認します。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 退院後翌日から入浴が出来ます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 退院計画書をうけとります。内容をご確認ください。 退院日の翌日に刺した部分の絆創膏を剥がしてください。 心配や不安な事がある場合は遠慮なく看護師に質問して下さい。 血痰、咳が止まらない、息苦しい、胸が痛い、針の周囲がプチプチした感触がある場合は早めに外来を受診して下さい。  <ul style="list-style-type: none"> 検査の結果が出るまで2週間ほどかかります。 検査の結果をお伝えしますので2週間をめぐりに外来予約を行ってください。 外来予約・保険などの書類は、本館1階Aブロックにて行えます。